

d) 反射法伊賀バイブレータ測線データ解析

本節では、広域測線に対する分岐測線である三重県伊賀市阿山町玉瀧-同伊賀市大山田村炊村間の柘植川を横断する伊賀盆地北部におけるバイブレータ伊賀測線 IG-1(測線長13km)の反射法データ処理内容について記述する。図 67 に、データ処理フローを示す。各処理内容に関する解説は、b 節の甲賀測測線の内容とほぼ重複するため、ここでは省略する。各処理ステップについての詳細パラメータは表 2 の反射法各測線データ解析における処理パラメータの一覧に示した。また、伊賀測線の解析に関わる主要図面を図 68 から図 73 に示した。

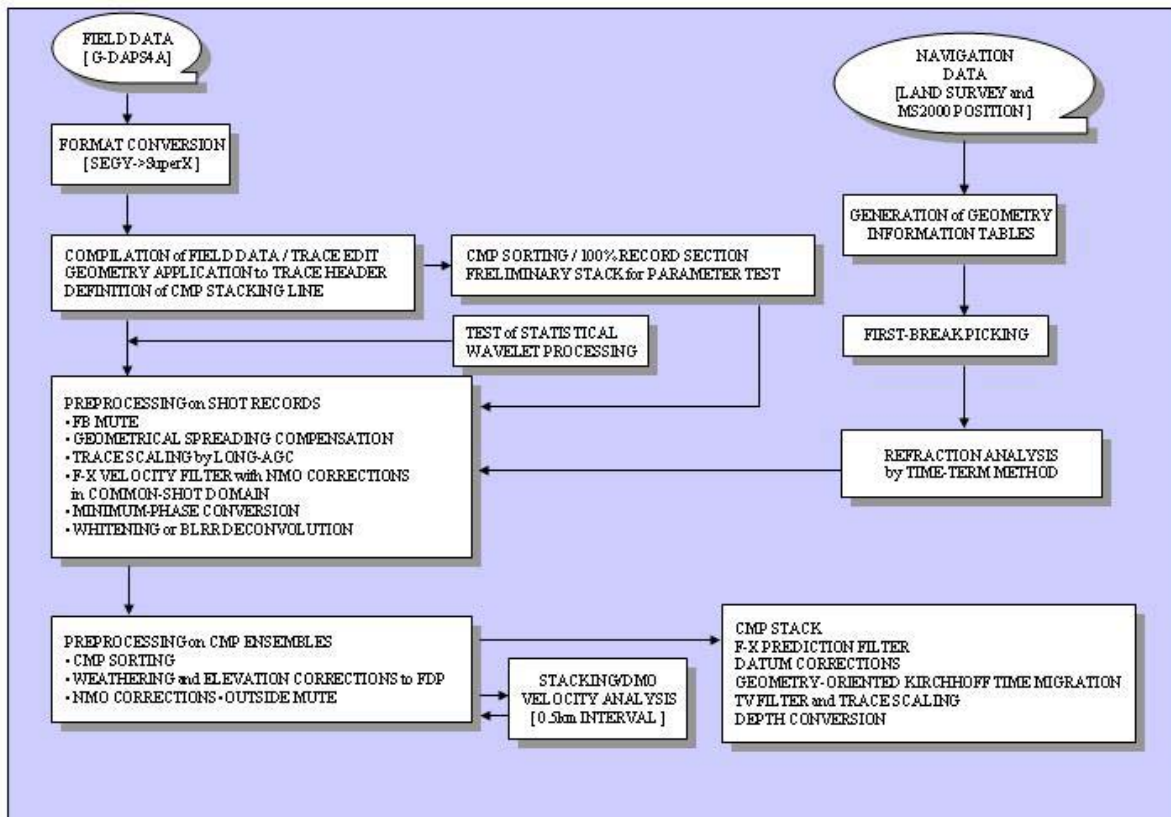


図 67 反射法データ処理フロー

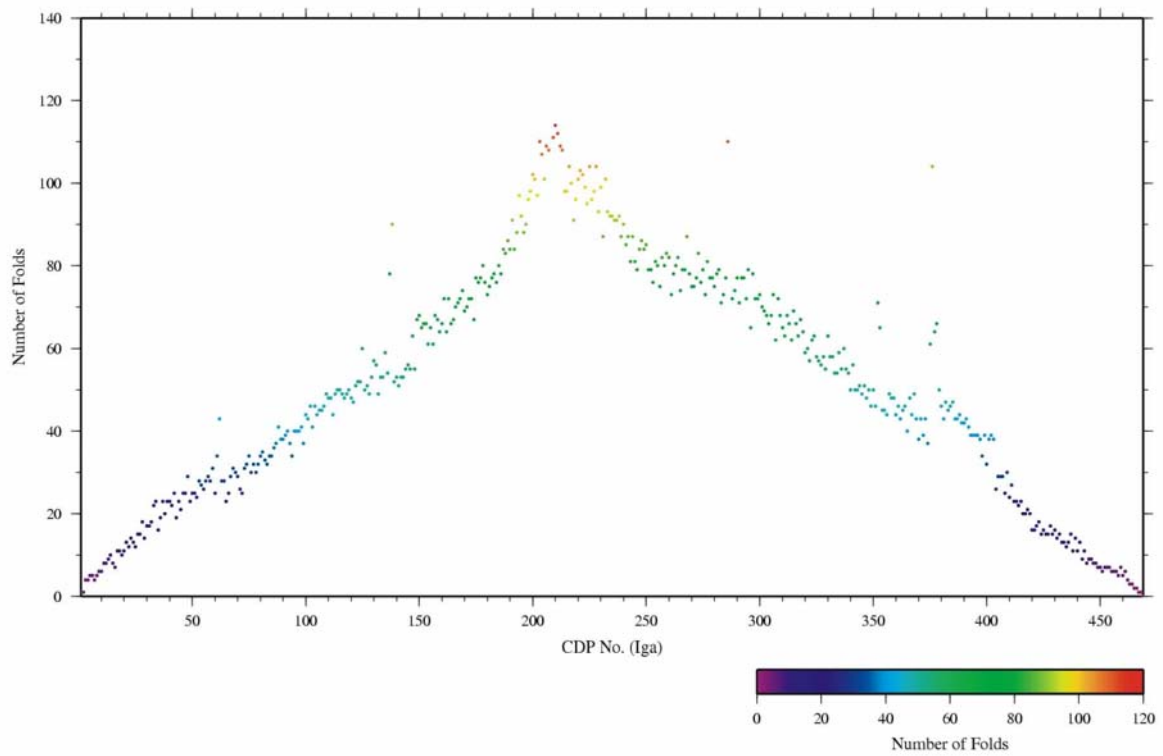


図 68 伊賀測線における CMP 重合数

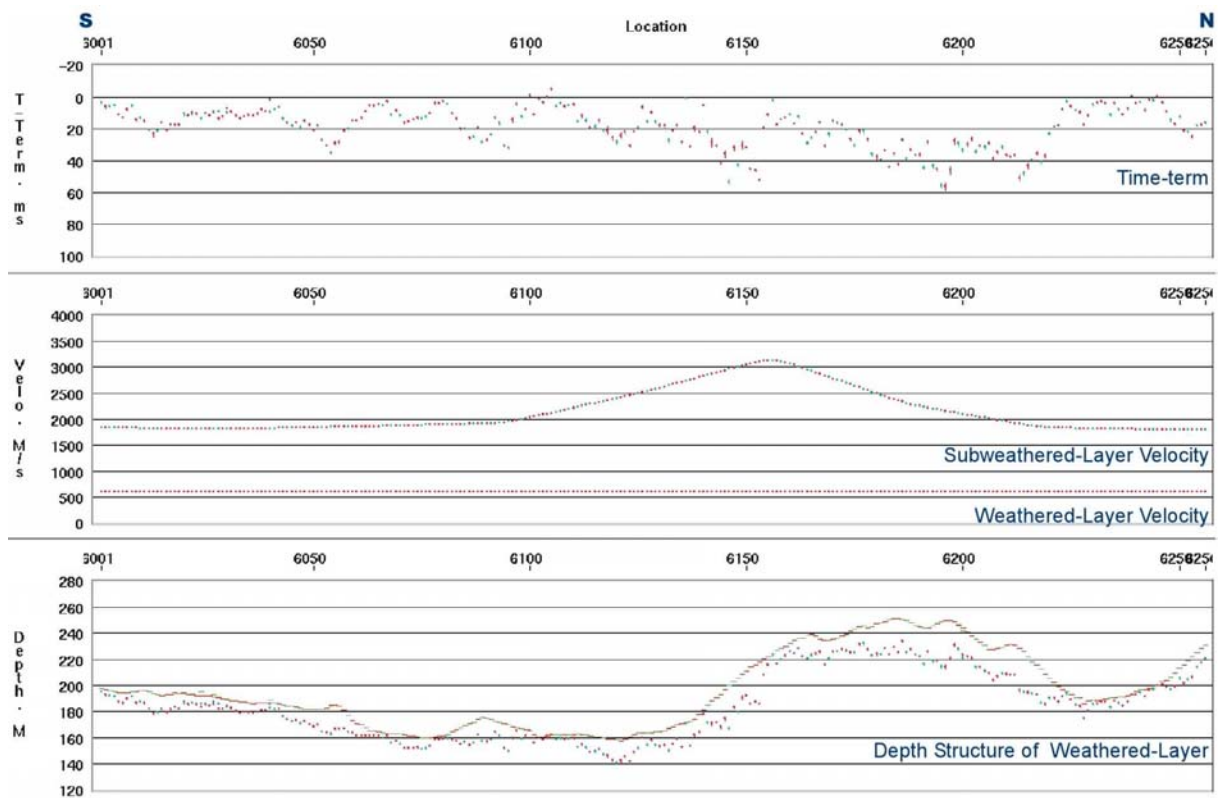


図 69 屈折初動解析結果

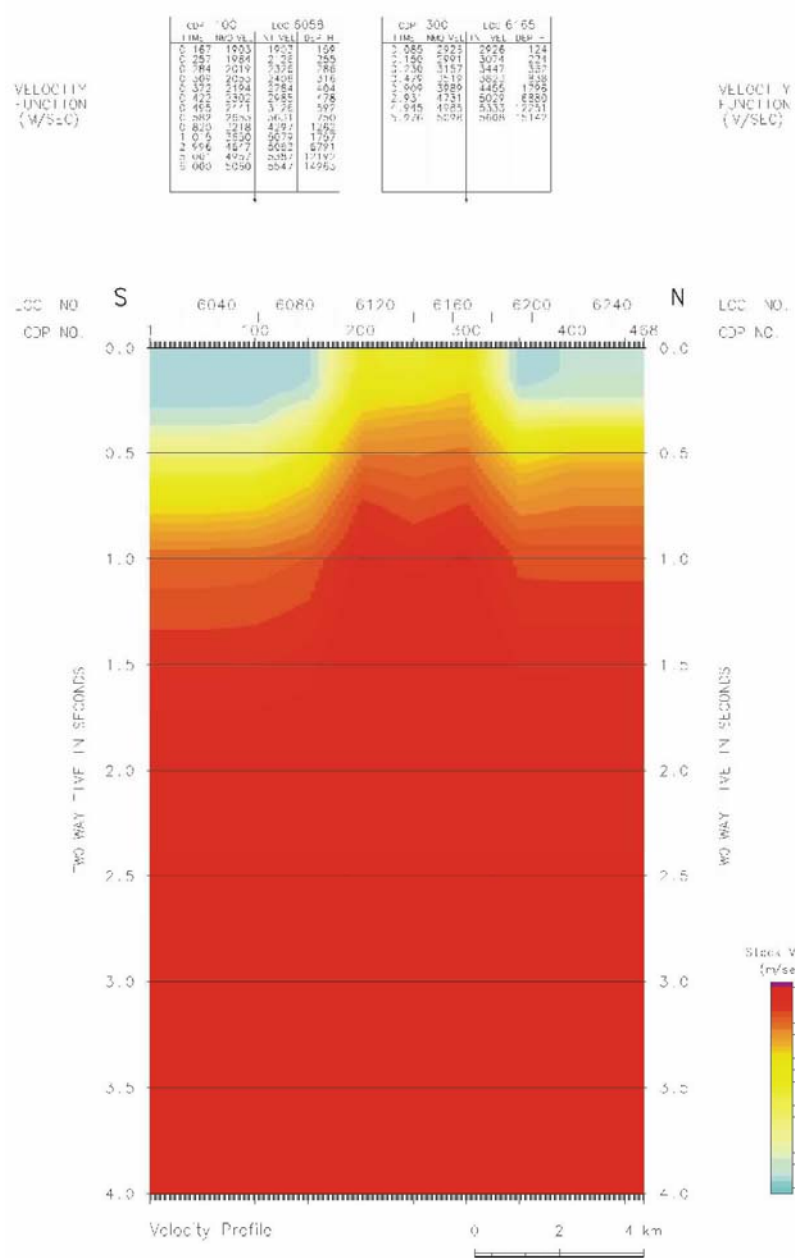


図 70 伊賀測線の速度プロファイル

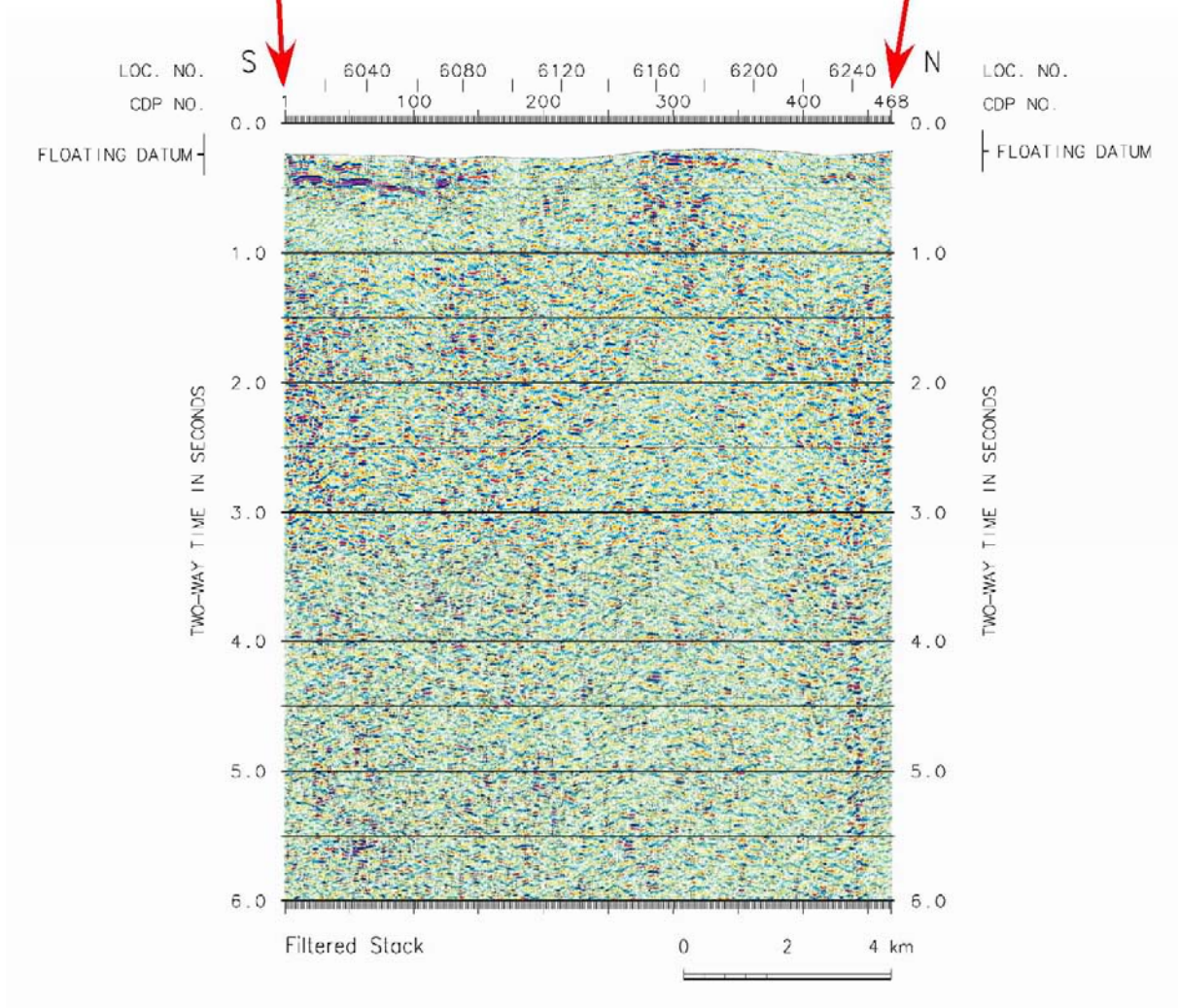


图 71 CMP 重合時間断面図

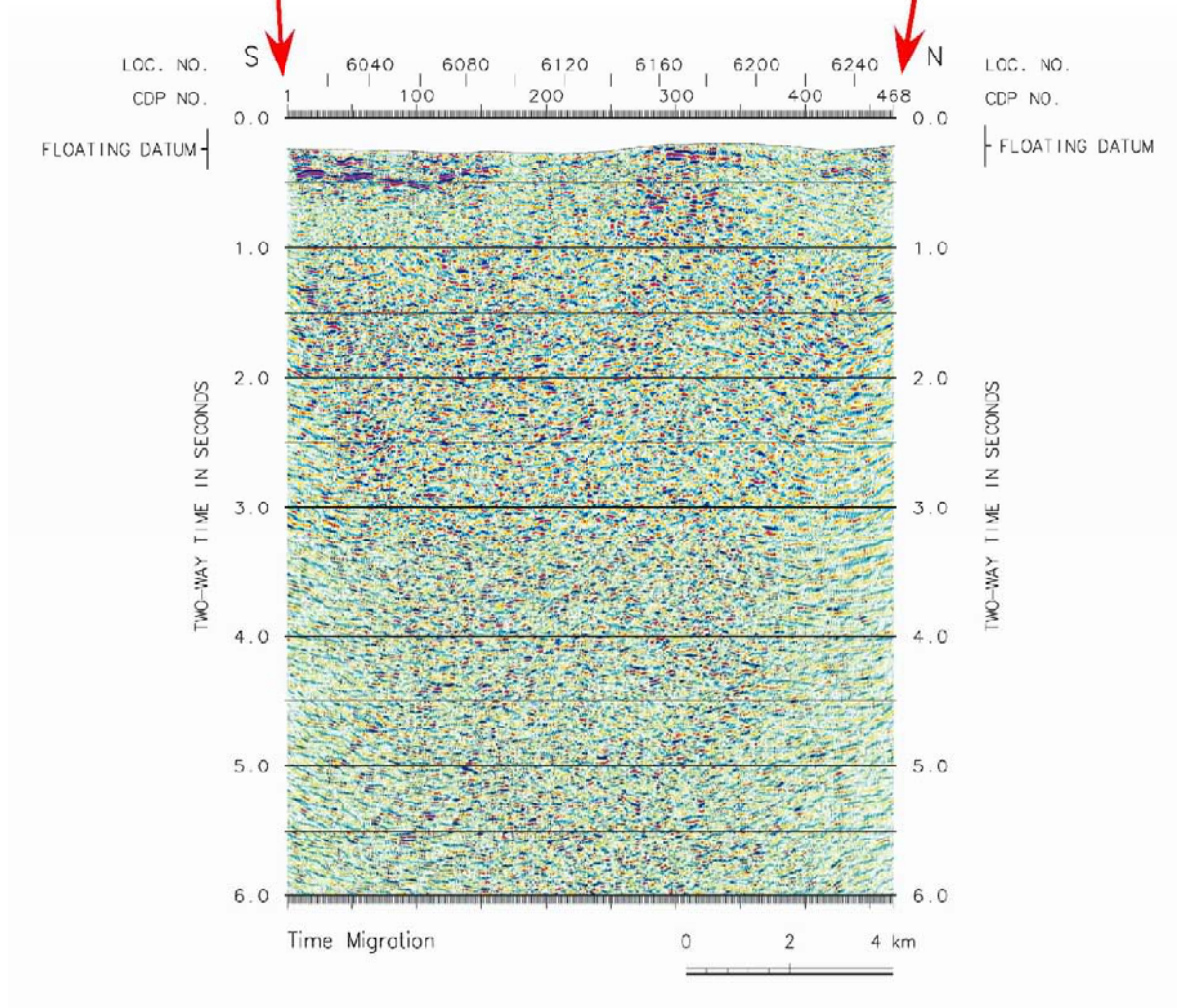


図 72 重合後時間マイグレーション断面図

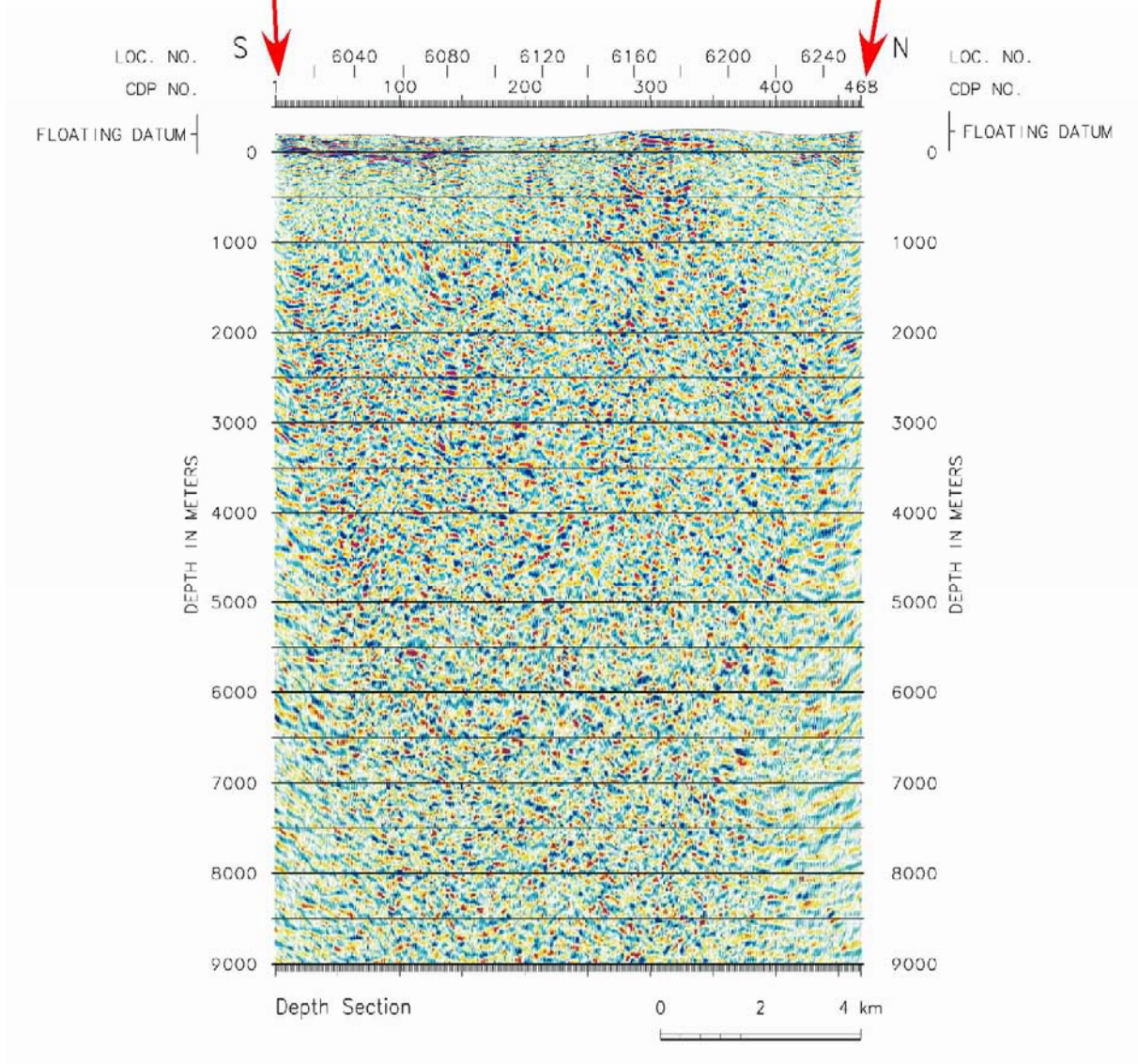


図 73 深度断面図 CMP 重合+周波数-空間領域差分時間マイグレーション+深度変換